

# ミャンマー 駐日大使が物資提供要請

公設国際  
貢献大学校

## 約3万点備蓄すべて

ミャンマーのサイクロン

被災者支援活動をしている

新見市の公設国際貢献大学

校は10日、ミャンマーの駐

日大使から、備蓄している

救援物資の提供要請があっ

たことを明らかにした。同

校は「できる限り支援して

いく」としている。

同校によると、鈴木剛史

教頭が9日、東京都品川区

の同国大使館を訪れ、ラー

・ミン大使と会談。同大

使は「物資の輸送が困難な

地方で復旧が遅れ、食

糧、飲料水が不足している

と説明し、同校が備蓄して

いる毛布や寝袋、給水タン

クなど約3万点すべての提

供を求めたという。

同校は8日、マスクなど

約3000点を国際医療N

GO「AMDA(アムダ)」

(本部・岡山市)のグルー

プ組織に緊急発送したが、

今後は現地と連絡を取りな

がら同国の国家中央防災委

員会に随時、空輸する。

一方、輸送には費用がか

かるため、同校は募金を始

めた。振り込みは郵便振替

で、通信欄に「ミャンマー」

と書いて、口座番号013

90・4・93879の

「ももたろう国際救援隊」

へ。問い合わせは同校(0

867・96・2062)。

募金活動を行った。

AMDA職員やボランテ

イアら10人が雨の中、「ミ

ャンマー・サイクロン被災

者に皆様のご協力を」「60

年に1度といわれる大災害

で、AMDAでは医療支援

を行います」などと書いた

チラシを配り、買い物客や

道行く人に呼びかけた。

AMDAは、郵便振替で

も募金を募っており、医療

品や食料品などを購入し、

現地に送るとしている。振

り込みは郵便振替で、通信

欄に「ミャンマー・サイク

ロン」と書いて、口座番号

01250・2・4070

9のAMDAへ。問い合わせ

せはAMDA(086・2

## AMDAが街頭募金活動



ミャンマーの被災者支援を呼びかける  
AMDAの街頭募金(岡山高島屋前で)

国際医療NGO「AMDA

岡山高島屋前で、ミャンマ

A」は10日、岡山市本町の「」の被災者を支援する街頭